

あなたの人生おしえてゲーム

とりあつかい説明書

このゲームは、「しょうらいのくらしって、まだよくわからないな…」
とおもっている人が、いろいろな人の話を聞くチャンスをつくるものです。

人生のいろいろなできごとが書いてある「イベントカード」をみんなで順番に出して、ある人の人生をつくりあげるゲームです。

会話することが目的のゲームなので、みんなであれこれ意見をいひながらすすめます。

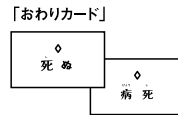
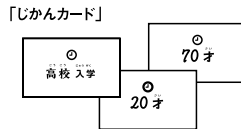
会話がはずすぎる、もっと話をしたい、ききたいなどの時は、「ちょっとまってコイン」を出します。

だれかがコインを出したら、その人の意見をききます。

その場ですぐ話をするか、あとでもどってくるか、みんなできめます。

参加人数
4、5人

準備するもの
●カード一式



□ すすめ方

「イベントカード」をみんなに5～10まいずつ配り、順番にカードを出してなればます。
カードに書いてあることについて、みんなで話します。

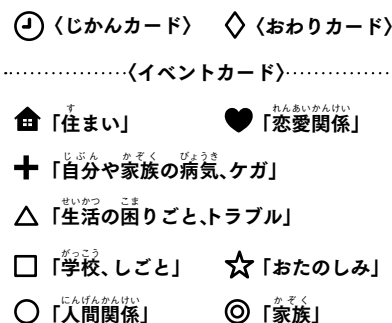
ポイント ① 〈じかんカードとおわりカードについて〉

- 「じかんカード」を使うと、人生のなんさいくらいのときに起きることか、考えやすくなります。
- あらかじめ番号順に並べた「じかんカード」にそって、「イベントカード」を並べます。
- そろそろゲームのおわりかなと思った人は、「おわりカード」を1枚ひきます。

ポイント ② 〈イベントカードについて〉

- 「イベントカード」は内容ごとに印をつけてあります。
- 参加する人の年代や関心によって、あらかじめみんなで話したいことに関連するカードを選んでおくこともできます。

カードの記号



おまけ 〈もしも自分だったらシート〉

- ゲームがおわってから、「もしも自分だったら」とかんがえて、つたえたり、さらに話をしたりするきっかけとします。
- シートに「イベントカード」を書きうつします。「これはなくていいな」というものは書きません。また、「ここで、こんなことがあったらうれしいな」ということがあれば、そのことを書きます。



いいことばかりではないかもしれませんが、わるいことばかりでもないかもしれません。

どんな人生ができあがりましたか？

もしかしたら、このカードをつかって、ちがったあそび方があるかもしれません。おもいおもいにつかってみてください。

【あなたの人生おしえてゲーム】

【発行者】 笠原千絵（上智大学総合人間科学部） 中西正繁（ケアの文化研究所）
森口弘美（天理大学人間学部） 浦野耕司（渋谷なかよしぐらーぶ）

発行日 2019年9月20日
編集 鈴木一郎太（株式会社大と小とレフ）
デザイン BOB.des' ウエダトモミ／溝田亜実
協力 渋谷区知的障害者幡ヶ谷教室 GAYA「ぐっとあつぷガヤ」
上智大学総合人間科学部社会福祉学科笠原ゼミ

【連絡先】

ケアの文化研究所

上智大学総合人間科学部 笠原千絵研究室
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
TEL 03-3238-4379 Fax 0466-77-0105
メール carecarelab2018@gmail.com
ホームページ <http://caringsociety.net/lab/>